

# TOKYO PRO Market (TPM)

## 上場の戦略的意義と 準備のポイント

- ▶ なぜ今選ばれるのか? TPM市場の概要と最新動向
- ▶ 上場がもたらす真の価値と、知っておくべき留意点
- ▶ 次のステージへ向けたTPM活用法(ステップアップ事例)
- ▶ 上場実現の鍵「J-Adviser制度」と準備のポイント
- ▶ 【事例紹介】ブリッジコンサルティンググループがたどった道

無料  
オンライン  
セミナー  
(Zoom)

「上場はゴールではなく、その先の成長軌道をどう描くか」

グロース市場の維持基準厳格化を背景に、形式基準がなく一般的に短期間で目指せるTOKYO PRO Market (TPM)が注目を集めています。東証が公表しているデータによると、2026年3月末時点で上場社数は176社に達し、直近3年間(2023年4月~2026年3月)で17社がステップアップを果たすなど活用が急増中です。

本セミナーでは、自社でTPM上場から約1年(13か月)でグロース市場へ移行したブリッジコンサルティンググループの講師が、TPMを「成長加速の踏み台」とする判断軸、J-Adviser制度の活用、次を見据えた準備手順を実体験から解説します。

開催日時

2026年8月7日(金) 15:00~16:00

お申し込み期限

8月6日(木) 17:00

参加費

無料

講師



ブリッジコンサルティンググループ株式会社  
取締役/コンサルティング事業本部長/公認会計士

田中 智行 (たなか ともゆき)

中央青山監査法人、あらた監査法人(現PwC Japan)、トーマツを経て2012年に独立。2015年9月にブリッジコンサルティンググループ株式会社の1人目の社員として入社。事業部門責任者として2022年5月のTPM上場、2023年6月の東証グロース市場ステップアップ上場を主導。2023年12月より現職。J-Adviser事業を含むコンサルティング事業全体を管掌。

詳細・お申し込み

[https://form.k3r.jp/ht\\_tax/260807](https://form.k3r.jp/ht_tax/260807)

